

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年01月24日

計画の名称	港区弁天町駅周辺地区都市再生整備計画（その２）													
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度（２年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	大阪市													
計画の目標	大目標：交通結節点におけるバリアフリーネットワークの構築と公民連携の世代間交流と地域医療・災害時医療拠点形成による機能強化 目標１：駅周辺におけるバリアフリーネットワークの構築などによる交通結節点機能の強化 目標２：官民連携による世代間交流の促進による地域コミュニティに活性化 目標３：少子高齢化に対応した地域医療、災害時医療の機能の強化													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		3,665	A	3,665	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H 2 6 度		R 5 度
1	地下鉄およびＪＲ弁天町駅の乗車人数を４９千人（H 2 6 度）から５５千人（R 5 度）に増加する 「交通結節点機能の強化の状況を弁天町駅の乗車人数で測る。（統計値）」	49千人	千人	55千人
2	コミュニティ施設の利用者数を３８万人（H 2 6 度）から４０万人（R 5 度）に増加する 「地域コミュニティ」の活性化の状況を、コミュニティ施設の利用者数で測る。（統計値）」	38万人	万人	40万人
3	港区民の特定健康診査の受診割合を１７．２％（H 2 7 度）から２０．９％（３１年度）に増加する 「地域医療」の強化の状況を、区民の特定健康診査の受診割合で測る。（統計値）」	18％	％	21％

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	大阪市	直接	大阪市	-	-	都市再生整備計画事業	都市再生整備計画	131ha	大阪市	■	■				3,665	-	-	
												小計						3,665			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大阪市において評価を実施	令和 6 年 1 2 月
	公表の方法
	大阪市ホームページ
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	地下鉄およびＪＲ弁天町駅の乗車人数が上昇し、港区民の特定健康診査の受診割合が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	地下鉄およびＪＲ弁天町駅の乗車人数		
	最 終 目標値	55千人	目標値へは若干届かなかったものの、乗車人数は増加し、ほぼ同等となっている。
	最 終 実績値	54千人	
2	コミュニティ施設の利用者数		
	最 終 目標値	40万人	目標値へは若干届かなかったものの、実績値はR5年度時点のものであり、R6.4に交流会館のコミュニティ施設がオープンしているため、施設利用者数の増加が見込まれている。
	最 終 実績値	26万人	
3	港区民の特定健康診査の受診割合		
	最 終 目標値	21%	目標値とほぼ同等になっている。
	最 終 実績値	21%	